

◆令和5年度の水銀値超過事例について

月日	1号焼却炉 or2号焼却炉	最高値($\mu\text{g}/\text{m}^3\text{N}$)	超過時間 (h)	運転停止 有無
6月4日	1号	76	1	無
6月5日	2号	151	1	無
7月18日	1号	394	5	無
10月18日	1号	77	1	無
11月21日	2号	200	2	無
11月28日	1号	95	1h後 に立ち下げ	有

※ $\mu\text{g}/\text{m}^3\text{N}$ (マイクログラム/ノルマル立法メートル)

※浅川清流環境組合が独自に定める公害防止基準値は $50\mu\text{g}/\text{m}^3\text{N}$

※焼却炉の運転停止基準:自動測定機で異常な数値が検出された 24 時間後の数値
(1 時間平均値)が公害防止基準値を超過する場合は当該焼却炉を立ち下げる。

(11 月 28 日の事案についてはこの基準に至っておりませんが、焼却灰のタンクの容量が一杯となっており、タンクの容量を確保するため、焼却炉の運転を停止しました。)

◆日野市の対応策

1. 市民への啓発及び周知徹底

(1)情報発信

- ・市公式 HP 及び LINE による発信
- ・広報ひの 12 月臨時特集号掲載による啓発
- ・「クリーンセンターだより」掲載による啓発

(2)キャンペーン等

- ・浅川清流環境組合及び 3 市合同による水銀回収キャンペーン

2. 搬入許可事業者(事業系ごみ)に対する指導

- ・本事例に関する各事業者への指導文書通知
- ・有害物混入防止に特化した定期的な搬入物検査の実施

3. 委託事業者(一般家庭ごみ)に対する指導

- ・本事例に関する各事業者への指導
- ・可燃ごみの内容物の確認の徹底
- ・不適切な排出者への「お知らせシール」等による警告

4. 不燃ごみ残渣からの混入防止策

- ・不燃ごみ残渣の検査(検討中)